

平成23年度 広島市立広島特別支援学校

夏期研修会の御案内

盛夏の候、皆様方にはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、夏季休業中に下記のとおり校内研修会を実施いたします。ともに学ぶ場として、小・中学校の特別支援学級の先生をはじめ、多くの先生方には是非参加していただきますよう御案内申し上げます。なお、参加を希望される場合は、参加申込書を提出していただきますようお願いいたします。

記

1 研修会内容

番号	研修会主題・講師	日時・場所
1	「生活単元学習の基本的な考え方とその指導法について」 講師：広島市教育委員会特別支援教育課 指導主事 山頌 勲 様	7月21日(木) 9:30~11:30 (食堂)
2	「福祉制度とその活用」 講師：広島市こども療育センター 鈴木 秀穂 様	7月26日(火) 10:00~11:30 (食堂)
3	「医療的ケア児童生徒への対応 ～日々の生活において大切にすること～」 講師：東京都立八王子東特別支援学校 教諭 下川 和洋 様	7月26日(火) 13:30~15:30 (食堂)
4	「OTの実践事例から学ぶ障害児童・生徒の支援」 講師：広島大学大学院 保健学研究科講師 石附 智奈美 様	7月27日(水) 9:30~11:30 (食堂)
5	「特別支援学校における人権教育について」 講師：広島県立安芸南高等学校 主幹教諭 奥田 浩明 様	7月27日(水) 13:30~15:00 (食堂)
6	「支援機器の工作(マウス改造)」 講師：本校情報教育部長 瀬戸 幹夫 教諭	8月4日(木) 13:30~16:30 (3階作業室)
7	「自立と社会参加を実現するための授業改善 ～生活単元学習・作業学習を中心にして～」 講師：元愛媛大学 教育学部教授 上岡 一世 様	8月25日(木) 13:30~15:30 (食堂)

別紙の研修会の内容を御参考ください。

なお、教材展示会を8月8日(月)～8月25日(木)に実施していますので、あわせて御覧ください。

2 参加申し込みについて

参加申込書(別添)に必要事項をお書きのうえ、市のメール便・FAX・郵送・Eメールでお申し込みください。

(1) 申込期限 各々の研修会の一週間前まで

(2) 申込先 〒730-0051 広島市中区大手町四丁目4番4号 (校番 中区特1)
広島市立広島特別支援学校 研究部 濱本 健まで
TEL (082) 245-0304
FAX (082) 245-0349
Eメール: hamamoto-ke67@edu.city.hiroshima.jp

3 研修会の内容

研修会番号 1 「生活単元学習の基本的な考え方とその指導方法について」

領域・教科を合わせた指導の一つである生活単元学習の基本的な考え方についてお話していただきます。生活単元学習のねらいや内容をどのように捉え、取り組めばよいか等の、基本的な捉え方についてのお話から、生活課題単元の取組について、また児童生徒の主体的な活動を引き出すための目標設定や振り返りの取組について、具体的な指導方法についてもお話いただく予定です。2学期からの取組に役立ち、生かしていける内容になると思います。

研修会番号 2 「福祉制度とその活用」

現在、広島市子ども療育センター地域支援室の相談員として活躍されている、鈴木秀穂先生に来ていただき、福祉制度の現状と効果的な利用について、これまで関わってこられた具体的な事例を挙げていただきながら、分かりやすく話をさせていただきます。また、障害者自立支援法の廃案が明言され、「障害者総合福祉法（仮称）」が平成25年8月に施行予定というこの時期、今後制度がどのように変化していくのかについても説明していただきます。

研修会番号 3 「医療的ケア児童生徒への対応～日々の生活において大切にすること～」

医療的ケア児童生徒の「学校に登校して先生や友達と楽しく過ごしたい」「学校でいろいろなことをたくさん学びたい」という思いをさらに実現するために、今回、東京都立八王子東特別支援学校の下川和洋先生をお迎えします。下川先生は、「特殊教育学研究」「肢体不自由教育」「季刊 福祉労働」等、多数の論文を著されていて、全国的に有名な先生です。

「学校で医療的ケアが行われるようになった歴史」「医療的ケアで児童生徒と接するに当たって大切にすること（観察、姿勢の管理等）」を中心に最新の情報を提供していただけます。

研修会番号 4 「OTの実践事例から学ぶ障害児童・生徒の支援」

特別支援学校には、「教育と医療・福祉機関との連携事業」による作業療法士（OT）が配置されています。今回の研修では、「作業療法士」の専門性について基本的な部分を説明していただいた後、特別支援学校における相談の実情や過去の実践事例を紹介していただきながら、学校現場におけるOTの活用について、作業療法的な視点からお話していただきます。

研修会番号 5 「特別支援学校における人権教育について」

昨年、分かりやすく新鮮な内容の講演をしていただきました、安芸南高等学校主幹教諭 奥田 浩明先生に、今年は更に踏み込んだ内容の講演をしていただきます。

教育活動のすべての場面でより良い人権教育を実践するために「人権教育の指導法等の在り方について」第二次取りまとめ・第三次取りまとめを生かした、分かりやすい講演です。

研修会番号 6 「支援機器の工作（マウス改造）」

- ・ マウス改造 : パソコンのマウスのクリック操作は、肢体不自由や知的障害の児童生徒によっては、難しい場合があります。そこで、左クリックボタン操作を外部のスイッチからできるようにマウスを改造します。
- ・ スイッチ製作 : スイッチは、玩具やPCインターフェース、VOCAへの入力装置として使うことで、意志決定を引き出す道具になります。今回はマウスの左クリックボタンの外部スイッチとしてプッシュスイッチを作ります。

研修会番号 7 「自立と社会参加を実現するための授業改善

～生活単元学習、作業学習を中心にして～

自立と社会参加を実現するための授業改善について、生活単元学習と作業学習を中心にしてお話していただきます。キャリア教育の視点に立って、授業をどのように改善していくことが求められているか、具体的な事例を御紹介いただけますので、2学期からの取組に、即生かしていける内容になると思います。「こんな指導をしているのだけれど、これでいいのだろうか?」「こんな指導で困っているが、解決法を教えてください。」といった具体的な悩みをおもちの先生方、是非、事前に質問事項をお知らせ下さい。講演の中で、先生が答えてくださる予定です。先生は、次への取組につながる積極的な質問が出されることを願っておられます。

4 交通の御案内

広島駅南口より

- 市内電車・・・1番（電車のりば）
紙屋町経由宇品行 市役所前下車
- 広電バス・・・3番（Aホーム1番のりば）
広島西飛行場行 市役所前下車
- 広島バス・・・21番（Aホーム2番のりば）
広島港（宇品）行 市役所前下車

*駐車場の確保ができないため、公共交通機関を御利用ください。



研修会参加申込書

学校（所属）名								
勤務先住所								
TEL ()								
FAX ()								
氏名	研修会番号 ○をしてください (複数可)	1	2	3	4	5	6	7
氏名	研修会番号 ○をしてください (複数可)	1	2	3	4	5	6	7
氏名	研修会番号 ○をしてください (複数可)	1	2	3	4	5	6	7
氏名	研修会番号 ○をしてください (複数可)	1	2	3	4	5	6	7
氏名	研修会番号 ○をしてください (複数可)	1	2	3	4	5	6	7
氏名	研修会番号 ○をしてください (複数可)	1	2	3	4	5	6	7
[その他、連絡があれば御記入ください。]								

- * 申し込み期限 各研修会の一週間前までにお願いします。
(番号1の研修会に関しては、期日が迫っておりますので、直前まで申し込みをお受けします。)
- * 研修番号 6 「支援機器の工作(マウス改造)」に関しては、別紙にて詳細を説明しております。
申し込み用紙・期限などが異なりますので、御確認をお願いします。
- * その他、申し込みに関するお願い
 - 各校・各施設で、できるだけまとめてお申し込みください。
 - 参加申込書は必ずコピーをされ、写しを各校・各施設にて保管しておいてください。
 - FAX送信で申し込まれた場合は、回線が混み合う場合がありますので、必ず送信確認をしてください。
 - 参加をキャンセルされる場合は、研究部 濱本健まで御連絡ください。
- * 申し込みにあたっての個人情報、この研修会に関する以外には使用いたしません。

